

4 参考資料

(1) 当日配布資料：本庁舎建替に向けた検討状況について

※2回の開催（7月30日、8月27日）において、同一の資料を使用しました。

第1回 多摩市役所本庁舎建替についてのフォーラム

本庁舎建替に向けた検討状況について

令和4年7月30日
多摩市

1

プロローグ

- 本庁舎の建替えは、これまで、平成20年度には「多摩市役所庁舎の在り方懇談会」、平成28年度には「多摩市役所庁舎のあり方検討委員会」を設置し、検討するなど長年の課題でした。
- 一方で、現本庁舎の老朽化は一層進み、耐震化の問題など、本庁舎建替えは多摩市にとって喫緊の課題となっています。
- 昨年度から基本構想策定の検討を開始し、令和5・6年度に基本計画、令和7・8年度に基本設計・実施設計、令和9年度に着工、令和11年度までに建替えることを目指しています。

令和 3年度 (2021)	令和 4年度 (2022)	令和 5年度 (2023)	令和 6年度 (2024)	令和 7年度 (2025)	令和 8年度 (2026)	令和 9年度 (2027)	令和 10年度 (2028)	令和 11年度 (2029)
	基本構想	基本計画		基本設計 実施設計		建替え工事		

2

プロローグ

- コロナ禍で本庁舎を取り巻く状況が大きく変化しています。将来を見据えた検討が重要と考えています。
- また、建替えには建築費だけでなく、造成費、移転する場合は、移転費、土地取得費等、大きなコストがかかります。将来を見据え、事業費を意識して計画することが重要と考えています。
- 昨年より、有識者懇談会を立ち上げ、基本構想の検討を進めてきました。今年2月には市民アンケートも実施しました。
- 今年度末の基本構想の策定に向けて、
これまでの検討内容を市民の皆さまに知って頂くこと
本庁舎のあり方等について市民の皆さまからご意見を頂くこと
 を目的に、このたびフォーラムを開催することとしました。

3

本日のご説明の流れ

- ① 本庁舎の課題と建替えの必要性
- ② これまでの検討経過
 - ・ 検討経過と検討体制
 - ・ 市民アンケート結果
 - ・ 有識者懇談会のご意見
 - ・ 社会動向や市の実情について
- ③ これまでの検討内容
 - ・ 将来の市民サービス・市役所の姿
 - ・ 市役所全体の体制
 - ・ 本庁舎の基本機能
- ④ 今後の主な予定

4

① 本庁舎の課題と建替えの必要性

本庁舎の課題は大きく3点あります

1. 本庁機能をもつ建物としての課題
2. 市民サービス提供上の課題
3. 新たな課題

5

1 本庁舎の課題と建替えの必要性

1. 本庁機能をもつ建物としての課題

現本庁舎は、防災指令拠点を十分に発揮する機能が不足し、また、老朽化が進んでいます。

●耐震性と防災拠点機能の不足

国の基準Is値は0.9であるのに対し、
現本庁舎は、A棟Is値は0.75 B棟Is値は0.6。

●施設・設備の老朽化

令和11（2029）年度には、現本庁舎B棟は築60年に。

6

1 本庁舎の課題と建替えの必要性

2. 市民サービス提供上の課題

より良い市民サービスを提供することが現本庁舎では難しくなっ
てきています。

●狭隘な庁舎空間

通路や待合が狭く障害者や高齢者が通りにくい。
市民の相談スペース等が十分確保されていない。

●行政のデジタル化の進展などへの対応

働き方の変化等に対応してレイアウト等を柔軟に変更する
にも限界がある。

7

1 本庁舎の課題と建替えの必要性

3. 新たな課題

多摩市では2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指しています。

●地球温暖化対策への対応

日射遮蔽、外皮性能などエネルギー消費量を抑制する機能が不十分。

8

1 本庁舎の課題と建替えの必要性

1. 本庁舎建物としての課題

- 耐震性と防災拠点機能の不足
- 施設・設備の老朽化

▶ 本庁舎としての機能を維持していくために…

2. 市民サービス提供上の課題

- 狭隘な庁舎空間
- 行政のデジタル化の進展などへの対応

▶ よりよい市民サービスを提供していくために…

3. 新たな課題

- 地球温暖化対策への対応

▶ 新たな課題に対応していくために…

建替えが必要

9